防 災 特 集
～もしものときに備えてますか～

災害はいつ・どこで発生するかわかりません。地震などの大規模な災害が発生した場合、電気・水道・ガスといったライフラインがストップする恐れがあります。こうした場合、復旧に時間がかかることも考えられます。

小平町でも７月豪雨により７月３日から６日までの間、国道232号が土砂崩れにより通行止めとなったほか、９月６日に北海道胆振東部地震により全道的にブラックアウトとなり長期停電が続きました。

今後、さらに大規模な災害が発生しないとは言い切れません。だからこそ、一人ひとりが防災意識を高め、もしものときに備えることが大切です。

■食料・飲料などの備蓄は十分ですか？

災害時は電気や水道、食料の供給が絶たれ、ライフラインの復旧や物資の供給まで１週間程度かかることもあります。こうした場合を想定し水や食料、生活必需品は最低でも３日分は備蓄しておきましょう。

- 飲料水　３日分（１人１日３ℓが目安）
- 非常食　３日分の食料としてビスケット、乾パン、缶詰、インスタント食品など
- ティッシュペーパーやマッチ、ロウソク、カセットコンロなど

■非常用持ち出しバッグの準備は出来ていますか？

自宅が被災したときや、自宅にいることが危険なときは安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものを用意しておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

- 非常用持ち出しバッグの内容例
  飲料水、非常食、救急用品、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、毛布、タオル、ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具、携帯トイレ など

※常備薬は一人ひとり必要なものが異なります。普段から多めに用意しておきましょう。
※乳児のいるご家庭では、ミルク、紙おむつ、ほ乳びんなども用意しておきましょう。
※これから冬にかけての災害時には停電等により暖房器具が使えなくなることが考えられます。
　防寒具や防寒シート、厚手の衣類、ポータブルストーブ等も用意しておき、寒さに備えましょう。

■避難場所や避難経路、確認していますか？

いざ災害が発生したときに慌てずに避難するためにも「小平町防災マップ」を確認し災害に備えましょう。

「小平町防災マップ」には防災に関する一般的な情報や、災害に対する日頃の備えなどが記載されています。

「小平町防災マップ」について、詳しい見方･内容についてわからない場合には、町内会・老人クラブ・婦人部の集まり等、どのような機会でもご連絡をいただければご説明に伺いますので、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

◎問い合わせ先　企画振興課企画振興係（内線 208）